

平成25年度11月補正予算(第1次追加分)の概要

平成25年12月6日

1 予算規模(一般会計)

補正額 112百万円(財源:繰越金112)
補正後 352,950百万円(対前年度同期 342,668百万円 +3.0%)
補正前 352,838百万円

※ 11月補正総額 2,781百万円

2 主な事業

鳥取-羽田便の今春増便が決定したことによる利用促進のための緊急対応経費、首都圏アンテナショップについて岡山県との共同による新たな事業展開の進展による開設準備経費、及び「環境にやさしい木の住まい助成事業」の申請急増に対応するための補正予算。

国内航空便利用促進事業(鳥取空港利用促進対策) 8百万円

鳥取-羽田便増便による地域活性化を図るため、ANAと共同提案を行っていた「羽田発着枠政策コンテスト」の結果、同コンテストでの羽田発着枠の配分が決定したことから、増便周知や搭乗者確保対策など今年度から早急を実施すべき対策を進める。(交通政策課)

首都圏アンテナショップ・ビジネスセンター運営事業 5百万円

(H26~H30債務負担行為 508百万円)

東京アンテナショップは設置以来5年を経過したが、更なる飛躍を図るため、岡山県とともに、山陰・山陽が連携して特産品の販売と販路開拓を進めるとともに、観光・移住案内、企業向けオフィスの提供を行う拠点を、両県共同で東京に新設する。(東京本部)

環境にやさしい木の住まい助成事業 99百万円

消費税率の引上げを見据え、県産材を使用した住宅の新築件数が予想を大幅に上回っていることから予算額を増加する。(住宅政策課)